

QUMI WiFi ドンダ

ユーザーガイド

(モデル名： QW-Wifi11)

バージョン： 1.0

日付： 2012 年 6 月

目次

1. パッケージの内容	2
2. QUMI WiFi ドングル (QW-WiFi11) の概要.....	2
3. QUMI に WiFi ドングルを差し込む	3
4. WiFi.....	3
5. ウェブブラウザ	4
6. WiFi 画面	5
6.1. NB または PC (Windows & MAC) にアプリケーションをインストール/起動する	
6.2. iOS デバイス (iphone/ipad/ipod) にアプリをインストール/起動する	
6.3. Android デバイスにアプリをインストール/起動する	

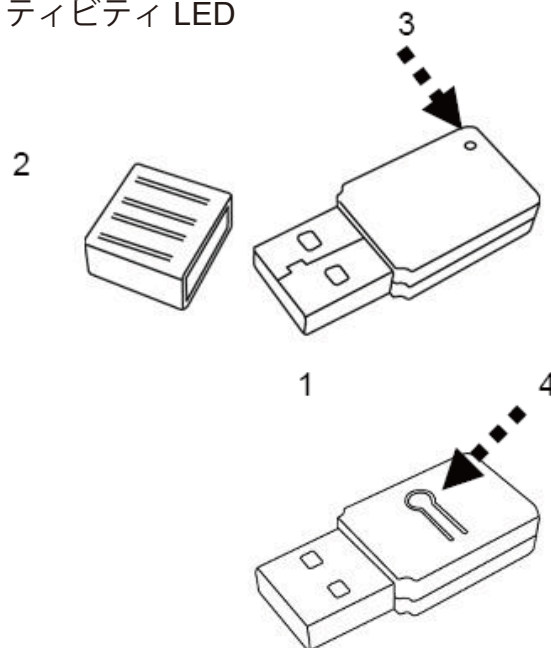


1. パッケージの内容

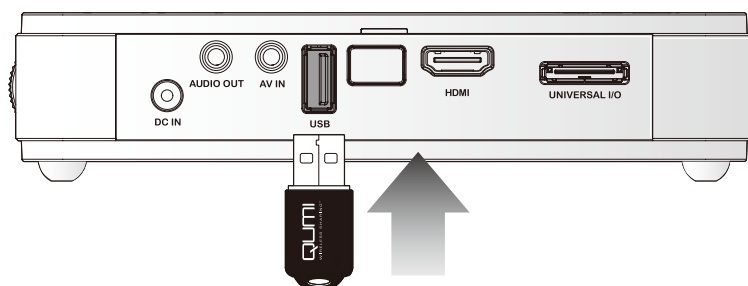
- * ワイヤレス USB ドングル x1
- * クイックスタートガイド x1
- * 保証カード x1
- * 安全カード x1
- * CD x1 {MirrorOP プログラム (Windows/MAC) / PtG 変換プログラム
多言語 QSG / ユーザーガイド}

2. QUMI WiFi ドングル (QW-WiFi11) の概要

1. USB コネクタ
2. コネクタキャップ (使っていないときの USB コネクタの保護用)
3. リンク/アクティビティ LED
4. QW-Wifi11



3. QUMI に WiFi ドングルを差し込む



4. Wifi



Wifiをオンにする

オプションのQ5 WIFI USB Dongleが差し込まれると、Webブラウザを使用してWi-Fi経由でWebをサーフィンできます。

Wifiをオンにするには、次を実行します。

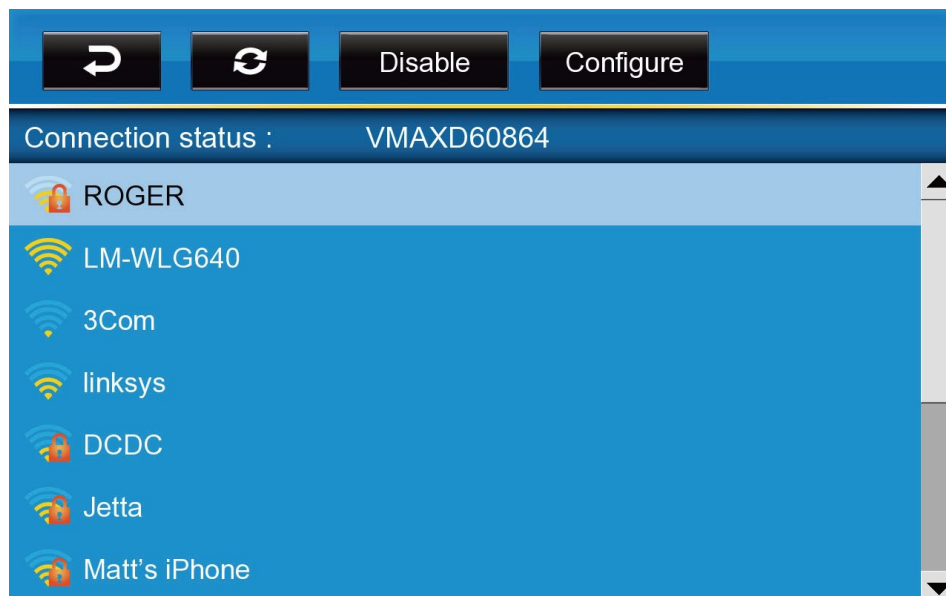
1. ◀または▶ ボタンを押して、メディアスイートメニューで Wifi アイコンを選択します。
2. ◀を押してWifi設定に入ります。
3. ◀または▶ ボタンを押してEnableを選択し、◀を押してWifi機能をオンにします。
4. ◀または▶ ボタンを押して  を選択し、◀を押して AP を検索します。
5. ▲または▼ ボタンを押してAPを選択し、◀を押して接続します。

注：

1. Wifi機能はQ5のオプションDongleでのみ使用できます。
2. リモコンの **前のページ** を押して機能領域の先頭に戻ります。ここから、APリストをリフレッシュできます。
3. 機能領域にいるとき、**次のページ** を押してAPリストの下部に移動します。

制御インターフェース

Wifi設定には、次の制御が含まれます。



動作	説明
	メインウィンドウに戻ります。
	すべてのAPを再スキャンします。
	Wifiの有効/無効を切り替えます。
	Wifi構成。

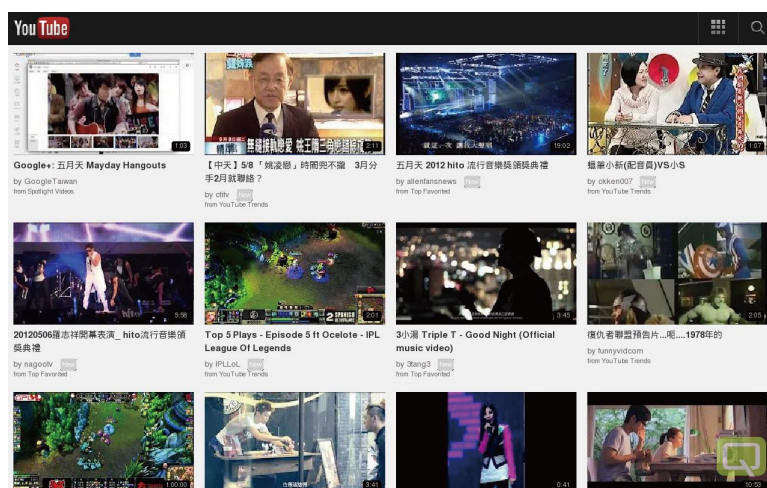


5. ウェブブラウザ



Webサイトにアクセスする

1. オプションのQ5 Wi-Fi DongleをQumiのUSBソケットに差し込みます。
2. リモコンの▲▼◀▶を押してカーソルを制御します。4 ページのリモコンを参照してください。
3. ナビゲーション制御には、リモコンを使用します。Qアイコン（下-右）を押してアドレスバーにアクセスします。
4. ◀を押して仮想キーボードを表示するか、アドレスバーで Q を押します。



注：

QumiのUSBソケットにUSBハブを差し込み、オプションのQ5 Wi-Fi Dongle、キーボード、マウスをUSBハブに差し込むとインターネットを容易にアースンできます。

制御インターフェース

メインバーには、次の制御が含まれます：

動作	説明
◀	1ページ戻ります。
▶	次のページに進みます。
↺	現在のページをリロードし/現在のページのロードを停止します。
🏠	ホームページに戻ります。
★	ブックマークページに入ります。
☆	現在のページをブックマークに追加/削除。
http://m.youtube.com/#/home	クリックしてURL入力ページに入ります。
🔍	ページをズームイン/アウトします。
🔑	履歴を消去しブラウザを終了します。

6. WiFi 画面



制御インターフェース

Wifiディスプレイには、次の制御が含まれます:

Wifi Display

Link mode: Wireless(WiFi) Start

Projector SSID: Qumi5_AP

IP setting: ☐ Use default IP ☒ Use other IP

IP address 192 . 168 . 9 . 99

Netmask 255 . 255 . 255 . 0

Gateway 192 . 168 . 9 . 99

DNS 192 . 168 . 9 . 99



動作	説明
Start	Wi-Fiからメディアの再生を開始します。
プロジェクタSSID	ここにサービスセット識別子を入力します。
IP設定	IP設定を自動的に構成するには、デフォルトのIPの使用を選択し、IP設定を手動で構成するには他のIPの使用を選択します。
IP位置	ここでプロジェクタのIPアドレスを構成します。
ネットマスク	ここでサブネットマスクを構成します。
ゲートウェイ	ここでデフォルトゲートウェイのIPアドレスを構成します。
DNS	ここでDNSサーバーのIPアドレスを構成します。

注:

Wifi & Webブラウザ機能はQ5のオプションの dongle でのみ使用できます。

6.1. NB または PC (Windows & MAC) にアプリケーションをインストール/起動する

同梱の CD からアプリケーションをインストールします。
アプリケーションのインストール後、MirropOP-Lite アイコンがデスクトップに表示されます：

- 1) それをダブルクリックし、 MirrorOP-Lite クライアントを実行します。

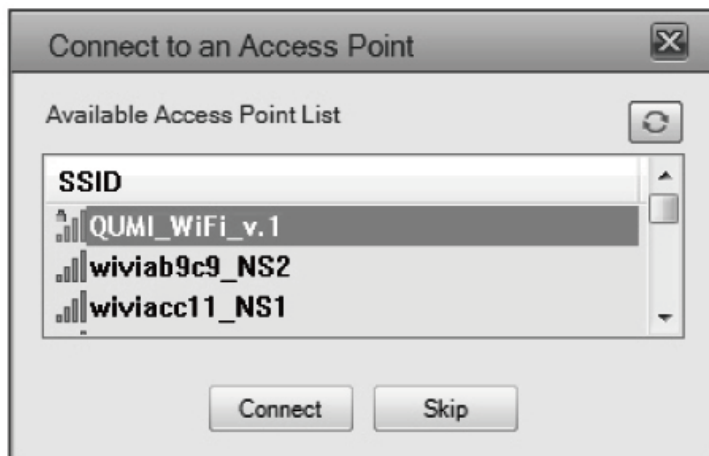


- 2) プログラムは利用可能なすべてのアクセスポイントの一覧の表示を開始します（自動 WiFi 接続有効）。
- 3) プログラムは WiFi ドングル付きの QUMI の検索を開始します。
- 4) WiFi ドングル付きの QUMI が見つかったら、クリックして上映を開始します。

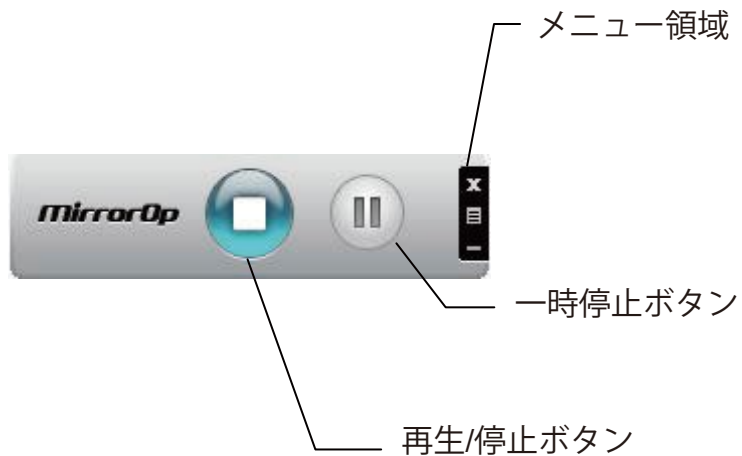
- デバイスの検索



- 自動 WiFi 接続が有効の間は、利用可能なすべてのアクセスポイントの一覧を表示します



6.1.1. メインユーザーインターフェース



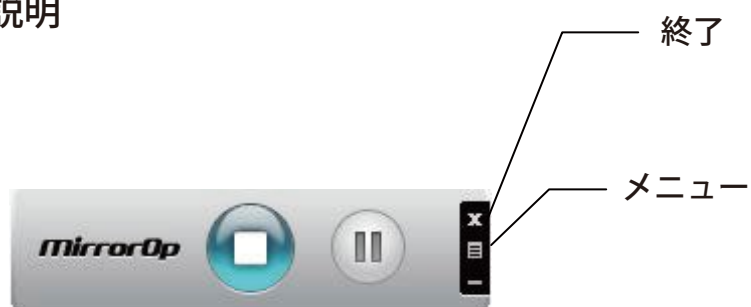
6.1.2. 上映

フルスクリーン  ボタンをクリックすると、メインスクリーンをただちに上映することができます。  ボタンをクリックすると、上映されたスクリーンを一時停止することができます。



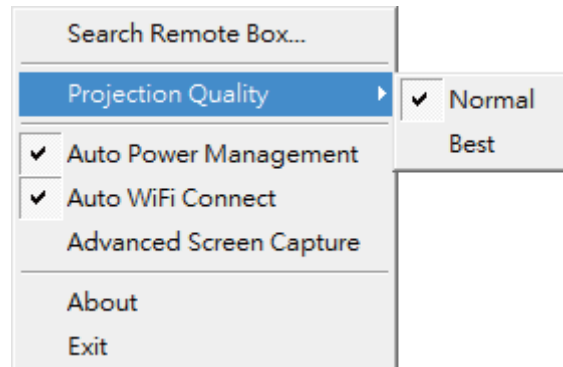
ボタン	説明
	フルスクリーン上映
	上映の一時停止

6.1.3 メニューの説明



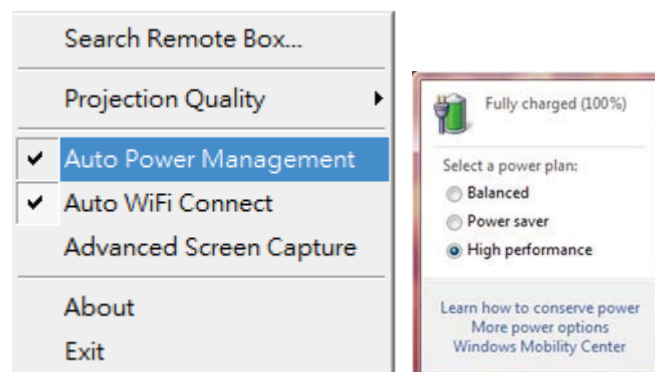
6.1.4 投影画質

投影画質は<投影画質>で調節します。高品質には高い帯域幅が必要です。フォルト設定はノーマルです。



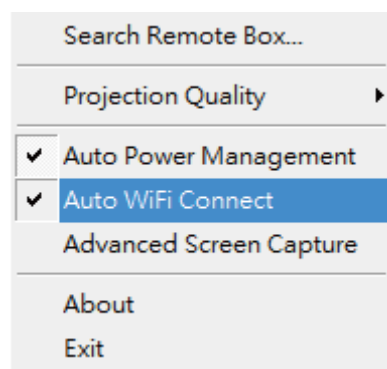
6.1.5 オートパワー管理

<オートパワー管理> 最高の投影性能を確認するために、アプリケーションはPCのウィンドウの電源設定を現在の設定から「最高性能」にしますが、「オートパワー管理」をクリックして、この機能を有効または無効にし、すぐに電源設定を復元することができます。



6.1.6 オート WiFi 接続

<オート WiFi 接続> をクリックして AWZC 機能を有効化します。この機能は WiFi 接続手順を保存することができます。

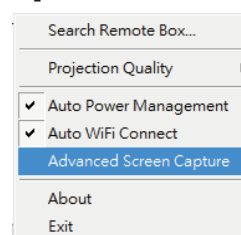


6.1.7 高度なスクリーンキャプチャ

<高度なスクリーンキャプチャ>をクリックすると、接続しているスクリーンにヒントウィンドウやその他の重なったウィンドウ (メインの UI を含む) を表示することができます。

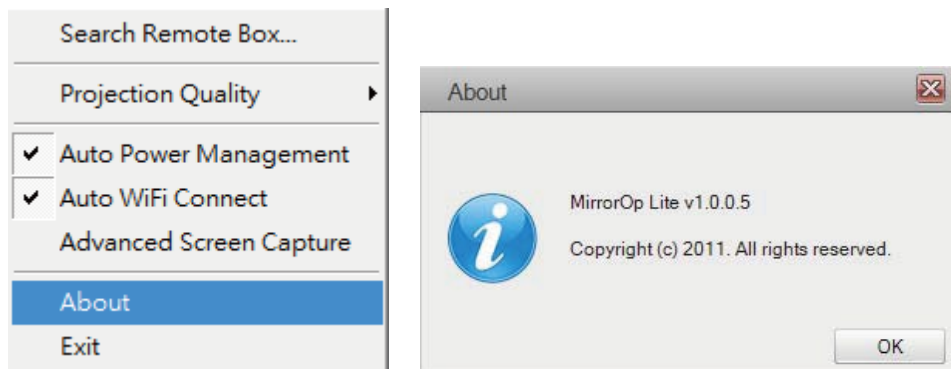
しかし、PC スクリーンを投影中にはマウスのカーソルがときどき点滅することがあります！

*[高度なスクリーンキャプチャ] の有効化/無効化。



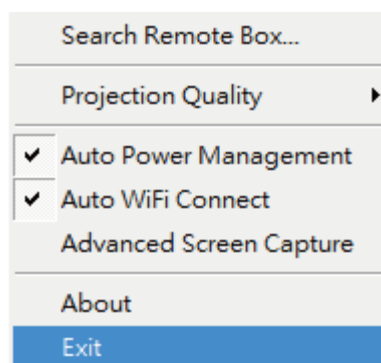
6.1.8 このソフトウェアについて

<このソフトウェアについて> をクリックして、システム情報を表示します。これには 製品モデル名、クライアントバージョン、IP アドレスおよびその他の情報が含まれています。



6.1.9 終了

<終了> をクリックして、アプリケーションを終了します。現在の再生状態を停止し、アプリケーションは直ちに終了します。



6.2. iOS デバイス (iphone/ipad/ipod) にアプリをインストール/起動する

6.2.1 App Store からアプリをダウンロードします



- A. お使いの電話の WiFi をオンにします。
- B. 電話をインターネットネットワークに接続します。
- C. App Store を起動します。
- D. MobiShow アプリケーションをダウンロードします。(図 1)
- E. ガイドに従って、インストールを完了します。

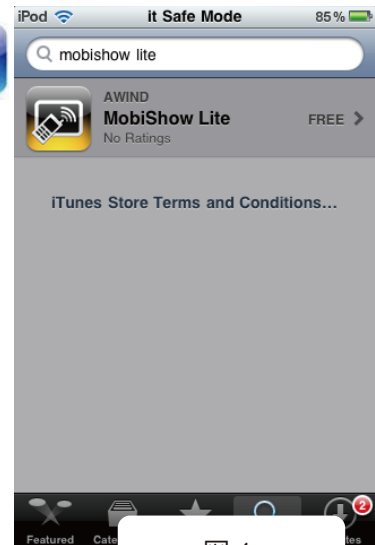
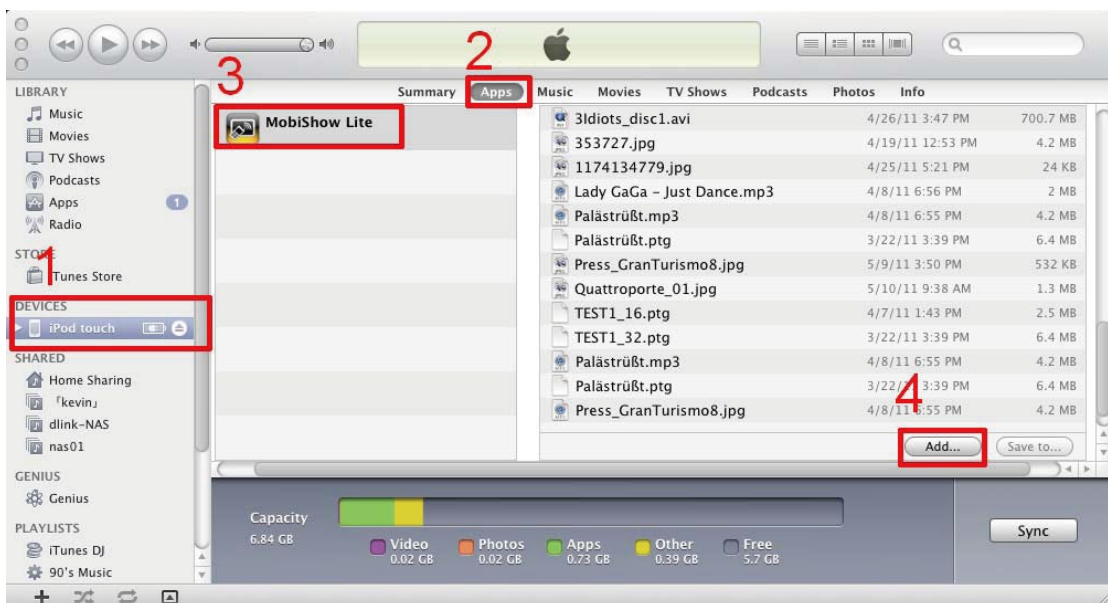


図 1

6.2.2 iTunes でファイルのアップロード



- A. iTunes をクリックしてアプリケーションを起動します。
- B. iPhone/iPod/iPad を PC/ラップトップに接続します。
- C. iPhone/iPod/iPad デバイスをクリックします。(手順 1)
- D. アプリ一覧をクリックします。(手順 2)
- E. MobiShow をクリックすれば、MobiShow Lite に関連するアップロードをすべて表示することができます。(手順 3)
- F. 追加ボタンをクリックし、お使いの iPhone/iPod/iPad にアップロードするファイルを選択します。(手順 4)



6.2.3 iOS デバイスで Mobishow を使う

- A. WiFi を有効にし、Mobishowと互換性があるデバイスが接続しているアクセスポイントに接続します。
- B. [MobiShow]  アイコンを選択し クライアントソフトウェアを起動します。
- C. MobiShow クライアントは MobiShow 対応デバイスの検索を自動的に開始します (図 2)。
- D. MobiShow デバイスを選択すると、ログインページが開きます。ログインコードを入力し、ログインを押します。
(図 3)



図 2



図 3



図 4



6.2.4 写真



MobiShow を使えば、QUMI で電話上に格納されている写真を大きなスクリーンに投影することができます。写真は、電話の小さな画面ではなく、大きな画面での再生用に準備されます。

写真ファイルを開いて選択し、QUMI で大きな画面に投影します。

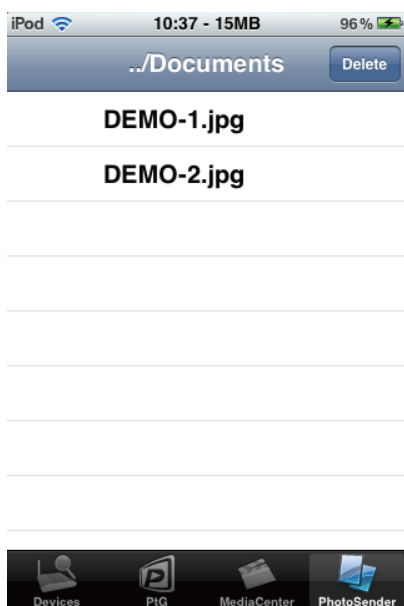


図 6

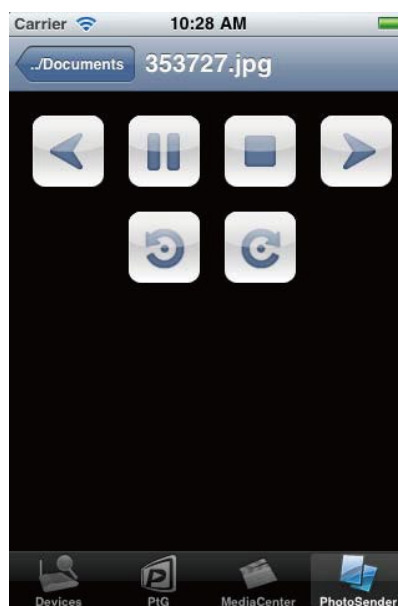


図 7

ボタン	説明
	前の写真ファイルに戻ります。
	スライドショーの再生/一時停止をします。
	スライドショーを中止します。
	次の写真ファイルに進みます。
	左 90 度に回転させます。
	右 90 度に回転させます。

6.2.5 PtG



MobiShow で、PC を介さないPtG機能によるインタラクティブなプレゼンテーションをすることができます。PtG 機能のファイルが開いているときに、PtG 機能のスライドが投影されます。あなたの PtG 機能によるプレゼンテーションの制御のために、次の画面がお使いの電話に表示されます。

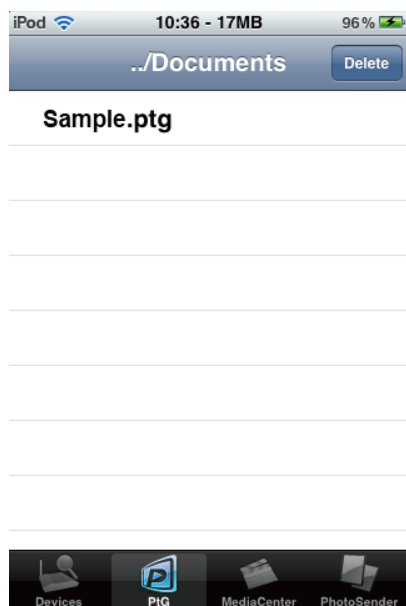


図 8

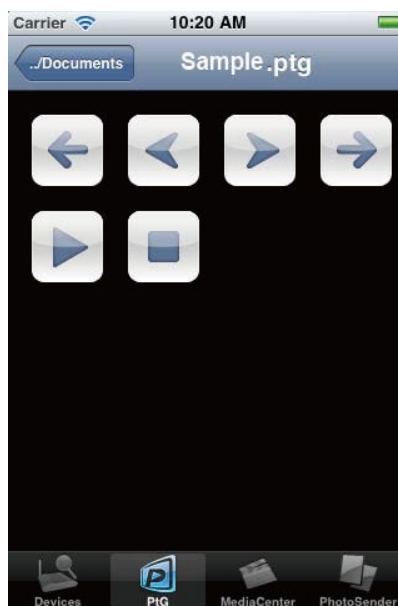


図 9

ボタン	説明
	前のページに戻ります。
	前の手順に戻ります。
	次の手順に進みます。
	次のページに進みます。
	次の手順を再生します。
	投影を終了します。

注:

前もって、「**PtG converter.exe**」を使ってファイルを **PtG** ファイルに変換しておく必要があります。



6.2.6 PtG コンバータを使う

- A. スタートメニューの[プログラム]の[PtG コンバータ]フォルダ内の[PtG コンバータ]を開きます。起動すると、次のコントロールパネルがデスクトップに表示されます。



図 12

- B. [ 変換] ボタンをクリックして PowerPoint PPT ファイルを選択し、変換を開始します。PtG コンバータが PowerPoint ファイルを開き、PtG 形式に変換します。変換処理はデスクトップに表示することができます。
- C. [ プレビュー] ボタンをクリックして、プレビューペインを展開または縮小することができます。[ 再生] をクリックして選択した PtG ファイルを再生するか、または [ 開く] をクリックして PtG ファイルを選択します。

6.3. Android デバイスにアプリをインストール/起動する

6.3.1 Google Play (Play Store APP) からアプリをダウンロードする



- A. お使いの電話の WiFi をオンにします。
- B. 電話をインターネットネットワークに接続します。
- C. Store から MobiShow アプリケーションをダウンロードします。(図 1)
- D. ガイドに従って、インストールを完了します。



図 1



6.3.2 Android 電話で MobiShow を使う

- A. WiFi を有効にし、Mobishow と互換性があるデバイスが接続しているアクセスポイントに接続します。
- B. [MobiShow]  アイコンを選択し クライアントソフトウェアを起動します。
- C. MobiShow クライアントは MobiShow 対応デバイスの検索を自動的に開始します。(図 2)
- D. MobiShow デバイスを選択すると、ログインページが開きます。(図 3)
- E. ログインコードを入力し、接続を押します。

(接続しているデバイスのログインコード保護が無効の場合は、直接、接続を押します。)

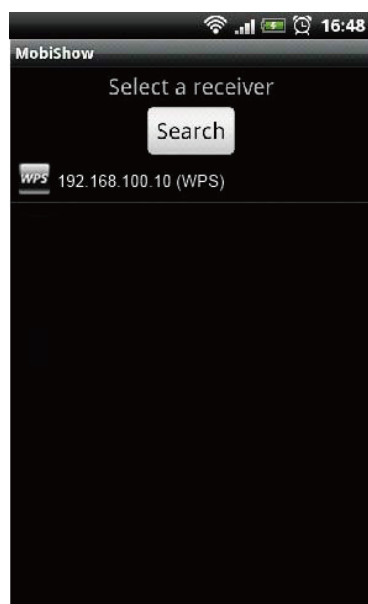


図 2

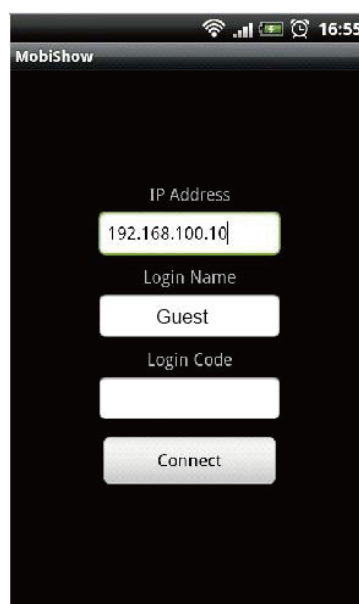


図 3

- F. 投影したい写真ファイルの [写真] アイコンを選択します。
- G. Presentation-to-Go で PC を介さずに投影するには、[PtG] アイコンを選択します。（PtG）

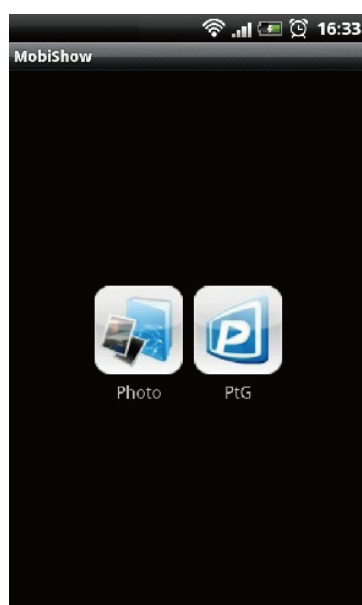


図 4

6.3.3 写真



MobiShow を使えば、QUMI で 電話上に格納されている写真を大きなスクリーンに投影することができます。写真は、電話の小さな画面ではなく、大きな画面での再生用に準備されます。

写真ファイルを開き、選択し、それから MobiShow 対応デバイスを介して大きなスクリーンに投影します。

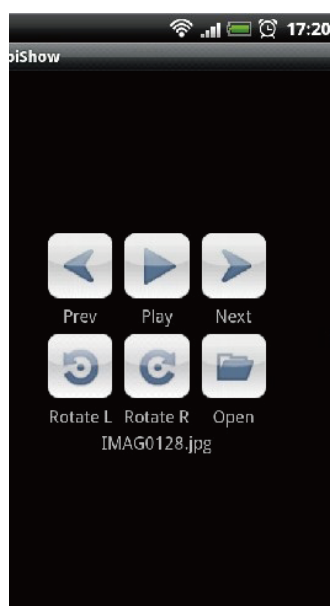


図 5



ボタン	説明
	前の写真ファイルに戻ります。
	スライドショーを再生終了します。
	次の写真ファイルに進みます。
	左 90 度に回転させます。
	右 90 度に回転させます。
	写真ファイルを開きます。

6.3.4 PtG



MobiShow で、PC を介さないPtG機能によるインタラクティブなプレゼンテーションをすることができます。PtG 機能のファイルが開いているときに、PtG 機能のスライドが投影されます。あなたの PtG 機能によるプレゼンテーションの制御のために、次の画面がお使いの電話に表示されます。



図 6

ボタン	説明
	前のページに戻ります。
	前の手順に戻ります。
	次の手順に進みます。
	次のページに進みます。
	投影を終了します。
	ホームページに戻ります。
	PtG ファイルを開きます。

注:

前もって、「PtG converter.exe」を使ってファイルを PtG ファイルに変換しておく必要があります。

6.3.5 PtG コンバータを使う

- A. スタートメニューの【プログラム】の【PtG コンバータ】フォルダ内の【PtG コンバータ】を開きます。起動すると、次のコントロールパネルがデスクトップに表示されます。



図 8

- B. [ 変換] ボタンをクリックして PowerPoint PPT ファイルを選択し、変換を開始します。PtG コンバータが PowerPoint ファイルを開き、PtG 形式に変換します。変換処理はデスクトップに表示することができます。
- C. [ プレビュー] ボタンをクリックして、プレビューペインを展開または縮小することができます。
- [ 再生] をクリックして選択した PtG ファイルを再生するか、または、[ 開く] をクリックして PtG ファイルを選択します。

